

令和3年度第3回堺市東区政策会議テーマ別会議「ひがし歴活」 議事要旨

開催日時 令和4年 3月23日（水） 午後1時30分～午後3時00分
開催場所 東区役所 1階 107会議室
出席構成員 池崎守、金牧かおり、川上浩、北井道子、坂井茂子、高落俊次、森田法子、
山本淳一、米田眞利
事務局職員 東区役所企画総務課 友兼主査、高嶋、酒井
議題 東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承
配付資料 ・（資料1）第3回テーマ別会議「ひがし歴活」座席表
・（資料2）堺市東区政策会議テーマ別会議「ひがし歴活」の取組について
・（資料3）堺市東区テーマ別会議メンバー募集（案）

【会議内容概要】

- 1 事務局より、資料2をもとに前回会議の結果を確認するとともに、令和4年度事業予算案を提示し、当日資料として各校区クイズ一覧を配付した。また、小学生を集めたツアーの実施を事務局提案した。

2 意見交換

【各発言要旨】

- 堺カルタや美原区カルタが作られているので、東区の子どもたちに例えば夏休みに地域を調べてカルタを作成してもらって、資料2のスケジュールの12月に活用方法の検討があるのでいいかなと思う。
- 東区のカルタを作るのはいいと思う。
- スケジュール案の9月のツアーは1回だけか。
- （事）夏休み実施も考えたが気候的に厳しいし、年末であれば学校行事との調整も難しいかなと考え9月を提案したが、議論していただければと思う。また、実施回数についても場所やルートとも考慮する必要があると考えている。
- ツアーの具体的な内容はどう考えているのか。
- （事）取り入れるクイズの場所をもとに、（会議室の中央に示す）地図にピン止めているがどのスポットをどのルートで回るかを検討するとともに、昔の写真を提供していただいたり収集資料をネタにその場所で語り部に対応してもらうことを案としている。
- クイズについてだが、自分の校区では投げかけたままですべてが集まっていはいない実情があり、水の流れを念頭に「水」をテーマに文化の発信や歴史を掘り起こすことを投げかけた。いずれにしても子どもたちと一緒にしたいと強く考えており、学校にも投げかけた。また、カルタについても、以前防犯組織でカルタを作成したことがあるが、子どもたちが作ったカルタは家庭でもできるのでとても良いと思う。

- （全員に示しながら）中央図書館の資料だが、市内あちこちの地域カルタが作られている。大人も子どもも親しめるので良いと思う。
- 子どもたちに絵も含めて作ってもらうのは良いと思う。
- （事）案として、ツアーと絡めてのカルタはありと考える。
- 前回の会議で川上氏が示した小学生の語り部は良い案だと思う。
- 東区全体を回るのは難しいので、ツアー対象の場所を選択する必要が出てくると思うので、ルートも含めて川上氏と事務局で案だししていただくのはどうか。
- 資料2の企画素案に「親子で育む」とあるので、これをテーマにしてツアーやカルタ作りなどを含めて体系的に全体の流れ、ゴールを考えることが大切。ツアーをしてカルタを作ってそれで終わりではいけない、その後をどうするのかまで検討する必要がある。
- それに関して、配付資料（資料3）にある公募についてだが、公募メンバーの中から今まで進めてきたことと無関係ではあるが素晴らしい案が出てきたら再スタートしなければならない事態も想像できるが、そうなると組織体はいかがかと思う。
- そのような懸念もあるので、体系的な全体の流れをしっかりと議論し決定することは重要だ。
- （事）東区では、自治連合会と区役所が共に汗をかきながらまちづくりに励んでいるとの認識を持っており、この度の公募も区政策会議、テーマ別会議で決定したことに賛同していただいたうえで活動していただける方を公募したいと考えている。
- そのためには、区政策会議がまだ1回しか開催されていないので、区政策会議でしっかりと議論、合意形成する必要があると思う。
- 公募した方には、ここまで決まっていってこの後をどう進めるかなどをしっかりと押さえておくことが必要だ。
- これからどう進めていくかについては、カルタ作りが目的ではなく、そのために子どもも含めていろんな人が集まって、歴史を学んだりしながらこの会議から発信していくこととなると思う。
- ツアーを実施したうえでカルタを作り、例えば最後は区民まつりのカルタ大会で締めるといえるのはどうか。
- 公募について再確認したい。
- （事）今回の公募では、この会議で一定の進め方が決まったのちに公募することとする。
- そうであるなら、資料3の書き方、企画に賛同して活動したいという趣旨で、例えば表題を「テーマ別会議活動メンバー募集」と「活動」の文字を入れるのはどうか。
- 資料3の文面は修正したほうが良いと思う。
- （事）修正することとする。また、区政策会議メンバーへの中間報告を予定してい

る。

- 先ほどからカルタについて意見が交わされてきたが、「東区に住み続けたい」との住民の声をよく聞くので、今検討している歴史とか文化の政策会議がうまく活かされてカルタを通じた世代間の交流が進めばと思う。
- この歴活会議と、もひとつの文活会議ともカルタとなるのか。
- （事）文活の今の進捗状況については、カルタは取り上げていない。
- であれば、政策会議の場で調整するという案もある。
- （事）政策会議のほうは、中間報告をする予定なので、政策会議の中で議論を進めてはどうかと考える。歴活としては、これまでの議論を踏まえると、今のところツアーの実施方法内容を詰めていく段階と理解している。
- そういうこともあるなら、資料3の公募の案については、文面を修正しないといけない。
- （事）それぞれ（歴活・文活）の指摘を踏まえて、募集の趣旨をしっかりと伝える修正の案を改めて示すこととする。
- ツアーについてだが、例えばカルタにしてもすべて均等にとというのは難しいので、案だしとして川上氏と区役所担当でルートなどの整理提案してもらうのはどうか。
- 例えば、登美丘4校区であれば一日で回れるとか、提案してもらうのが良いと思う。
- 今年はこのルートのツアーで実施というのでもよいと思う。
- 先に紹介していただいた、子どもの語り部はぜひとも実現したいと思う。
- 改めて今までの議論を整理すると、カルタを作ることも念頭にツアーを実施し、カルタも作ることが目的ではなくカルタ大会をするというのが結論となるということだと思う。
- 会議の冒頭のほうで「水」の話があったが、自分のところの校区クイズに取り上げられないかと調べてみたら、狭山池からそれぞれ地点に水を引いた時の到着時間の資料があった。文化3年（1806年）から安政6年（1859年）までのデータでは、水の流れが速くなってる地点や逆に遅くなった地点がある。水の流れを調べるのも面白いと思った。
- 水の流れでいうと、市役所のほうで暗渠の地図があったと思うので、それらを活用して調べていくというのものもある。
- （事）これまでの議論を整理すると、カルタの話が出てきたので、カルタをキーワードにすると最終どうするかについては、調整事項となるが区民まつりでカルタ大会の案が出た。そのカルタを作るためにもツアーを実施する、ツアーのルートは2ルートとし、ルートを検討するために校区から出てきたクイズを活用するということ。なお、ルートの検討については、川上氏の協力を求めるということだと思う。
- ルートを検討するとして、歩く距離とか時間についてはどう考えるか。

- 高齢であっても参加したいと思う人にも対応したいので、長い距離は無理だと思う。
- であれば、例えば北野田駅集合とすると初芝駅解散はどうか。それでも長距離になるかもしれないが、バス停のある所を回るとかの配慮もある。
- 半日歩き続けるのは無理があるし、ウォーキングツアーのイメージではないようにすべき。
- 昼食はどうする。
- 出来たら昼食タイムが欲しいところ。(合意)
- ルート決めのためにも、次回会議をいつ開催するかを決めておきたい。
- (事) 次回開催は、4月を予定したい。4月会議でルート決まれば5月には実地確認のため歩いてみたい。また、ツアー開催時期も決定したい。
- 歩くときに公募メンバーも参加させたい。
- (事) であれば、雨天は順延として6月に歩くことになる考える。
次回開催日は、4月中として改めて調整させてもらうこととする。
- 小中学生にもかかわってほしいと思う。
- (事) 新年度になれば、区長から校長会に対し(区政策会議、文活、歴活事業を含め)事業の報告を予定している。
また、公募メンバー以外で、ふさわしいと思われる方に声掛け紹介をお願いしたい。
なお、3月中に歴活、文活の進捗状況を区政策会議(書面)にて報告する予定としている。

3 閉会